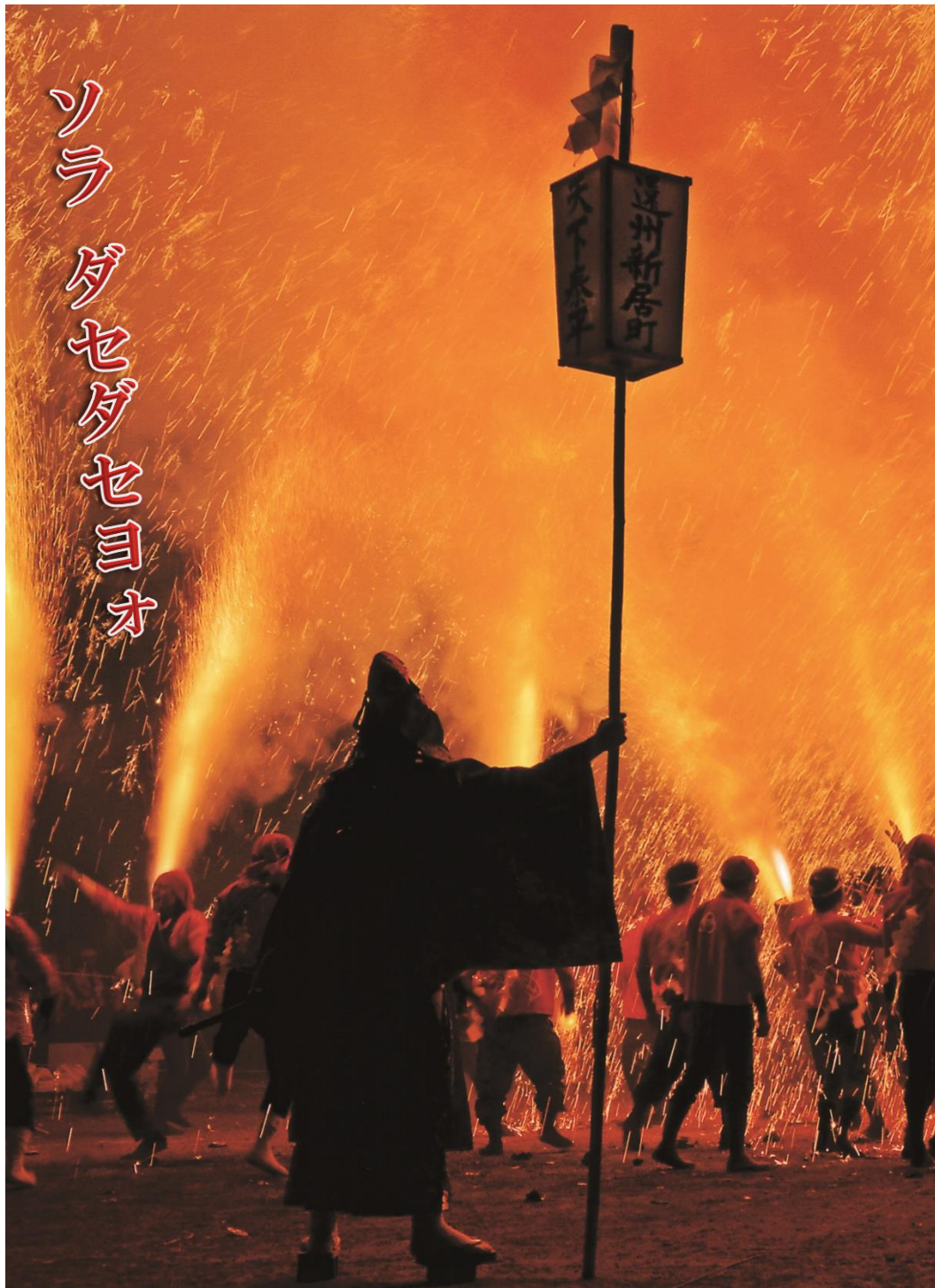


遠州新居の手筒花火



遠州新居の手筒花火は、遠く江戸貞享年間（1684～1688）には既に諏訪神社祭礼で行われていました。手筒花火の作成は竹切りから梨粉（黒色火薬）詰めまで全て地元の人たちの手で行われ、伝統の技術やお囃子などが受け継がれています。笛、太鼓、ほら貝が鳴り響くなか、一度に数十本の手筒花火が乱立する様は、他の地域では見ることのできない新居独特のものです。

諏訪神社奉納煙火

(遠州新居の手筒花火)

毎年7月の下旬に2晩で約2,000本もの手筒花火、大筒、細工花火、揚げ花（打ち揚げ花火）などが奉納されます。新居の手筒花火は単なるイベント花火ではなく、町民（花火六町）のためのお祭りであり、神事の一部として古式にのっとり行われます。

【煙火日時・場所】

『試み』 平成30年7月27日（金）新居小学校 19時30分から
『前夜祭』 平成30年7月28日（土）新居中学校 19時15分から

【主催】 諏訪神社祭典委員会



【アクセス】

《公共交通機関》

JR東海道本線新居町駅から徒歩約15分（新居小学校）、徒歩約20分（新居中学校）

《自動車》

東名高速浜松西ICおよび三ヶ日ICからいずれも約40分

※雨天決行（荒天時は中止）

※火薬類取締法施行規則などにより会場内には保安距離が設けられています。立入禁止区域内(網のなにか)は危険ですので、絶対に入らないでください。

※会場内のドローン等無人航空機の飛行は禁止されています。

※駐車場なし

※土曜日は交通規制が実施されますので、公共交通機関をご利用ください。

※詳しくは湖西市のホームページをご覧ください。 <http://www.city.kosai.shizuoka.jp/8194.htm>

【お問い合わせ先】 湖西市新居支所 TEL053-594-1111